

(様式 1)

令和 2 年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
富山県常願寺川公園 都市計画課

2 施設所在地
中新川郡立山町利田

3 施設設置年度
昭和59 年度

4 設置目的
県民誰もがスポーツや様々なレクリエーションを楽しめることを目的として、昭和59年に開園した総合公園

5 施設概要
敷地面積：29.4ha
主な施設
・野球広場：4面 37,200㎡
・サッカー・ラグビー場：サッカー場1面、ラグビー場1面 26,600㎡
・テニスコート：ウレタン系舗装コート10面
・芝生スポーツ広場：2面 24,000㎡
・わんぱく広場、バーベキューコーナー等

6 指定管理者
(公財) 富山県民福祉公園

7 指定期間
5 年
平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日

8 利用者数及び利用(使用)料金収入の状況

(1) 利用者数(人) ※この他、参考となる指標があれば追加

H28	H29	H30	R1	R2
247,500	225,500	188,100	238,100	175,000

(2) 利用(使用)料金収入(千円)

H28	H29	H30	R1	R2
3,534	3,394	3,011	3,009	2,055

【参考】利用料金収入見込み額(利用料金制導入施設の場合)

H28	H29	H30	R1	R2
4,126	4,126	4,126	4,164	4,202

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

- ・利用者数はR1年度比73.5% (63,100人減)、有料公園施設の料金収入は対R1年度比68.3% (954千円減)であった。
- ・新型コロナウイルスの影響が大きく、感染拡大防止のために施設を一時閉鎖したことやほとんどの大会が中止になったことが利用者数と料金収入の大幅な減少の大きな要因である。

(2) サービス向上に向けた取組み

- ・令和2年度には、野球グラウンドのピッチャープレートやテニスコートのネットなど老朽化した道具の更新を行った。
- ・令和元年度より野球広場の予約抽選会を、従来の管理事務所での実施から電子抽選に変更し、利用者の利便性の向上を図った。
- ・利用者ニーズに合わせ、供用日・供用時間を拡大した。
- ・運動用具(テニスラケット、ボール)の貸し出しを行った。
- ・ホームページをスマートフォン対応にリニューアルし、公園の様子やイベント等の情報を公開した。
- ・令和元年度から冬場の青空オアシスとして、休憩所前に伐採木などを燃料とする薪ストーブを設置した。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

- ・公園に親しむ機会づくりの一環として、令和2年度新たに企画したツリークライミング体験教室のほか、テニス体験会や門松作り教室を実施し、利用促進を図った。
- ・平成29年度に導入した有料公園施設の電子予約システムを、令和元年度にスマートフォン対応にリニューアルした。
- ・ポイントカードによる料金割引制度による継続利用者の促進を図った。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

①アンケート結果

実施方法	①利用者アンケート（7月） ②イベント参加者向けアンケート（年間4回）
回答者数	①112人 ②60人
結果	①「満足」「やや満足」91% ②「よかった」「まあまあよかった」93%
結果を踏まえた改善事項	イベント参加者のほとんどが参加してよかったと回答しており、どのイベントも好評で、来年も参加したいという意見があり、イベントの継続、充実を図ることにした。

②その他利用者の声を反映させる取組み

- ・利用者の代表等で構成する公園運営会議を開催した。
- ・利用団体等と意見交換会を実施した。
- ・意見箱を設置（2か所）している。

③主な苦情と対応

- ・野球グラウンドのピッチャープレートやホームベースが摩耗している。⇒新しいものに取り換えた。
- ・管理事務所横トイレの温水洗浄便座の水が出ない。⇒古くて修理不能であったため新しいものに更新した。

(5) 個人情報保護の取組み

- ・個人情報に関するプライバシーポリシーを定め、職員に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

- ・「常願寺川公園桜まつり」において、立山町観光協会の協力で「ぼんぼり」を設置し、夜間の賑わいを創出した。

(7) 施設・設備の維持管理

適切に維持管理を行っている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

非常時の緊急連絡網、非常管理マニュアルを作成するなど、適切に危機管理・安全管理に取り組んでいる。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

	有/無	回数(有の場合)
①定期報告の受理	有	12
②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認	有	6
③個人情報に関するトラブルの有無	無	—
④危機管理・安全管理上のトラブルの有無	無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

—

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

- ・有料公園施設は屋外にあるため天候により利用者数・料金収入への影響を受けるところではあるが、アンケート等の分析により利用者ニーズを把握するとともに、関係団体との連携などにより、有料公園施設の利用者増に向け、更なる工夫を期待したい。
- ・今後とも、遊具や有料公園施設のPRを含めた本公園の認知度を高める取組みや、日常の維持管理に努めてもらいたい。